

要求実現のたたかいの中で 組織強化・拡大を

大阪労連

2024年組織集会を開催

大阪労連は、7月20日、単産・地域から44人が参加して、「組織集会」を開催しました。記念講演では、「レイバーノーツ大会報告」アメリカの労働運動に学ぶ」をテーマに全労連事務局次長（国際局長）の布施恵輔さんを講師に迎え学習しました。

布施さんは、レイバーノーツ大会で実感したアメリカの労働運動の変化を紹介し、労働組合が労働者階級のたたかいを意

24年大



布施事務局次長

大阪労連の遠近幹事より「春の組織拡大集中期間では昨年を上回り、あと354人増やせば、昨年の年間拡大数に到達する、定期大会までにとり

国労大阪

新しい組合員を迎え 組織拡大交流集会を開催

国労大阪地区本部は、第12回組織拡大交流集会を7月13日に開催しました。大阪貨物分會では「この間、職場での粘り強い声かけで青年が6月1日に加入した。元々組合員がいなかった職場で、昨

織の運動が聞けて参考になった」「組織の拡大強化は最重要課題と改めて感じた集会となった」との感想が寄せられていま



分散会

大私教

新人歓迎会や職場での 声かけなどで2桁の組合拡大

大阪私学教職員組合の職場では、4月に新しく赴任された方への組合説明会の開催や職場での声かけ、非常勤から専任になった方の組合加入などで2桁の拡大につなげています。

北河内合同労組

300名組合員実現めざし ガムシヤラに奮闘中！

北河内地域合同労組（1人でも入れる労働組合）では、5月の執行委員会「8月24日まで組合員を300名まで拡大して、盛り上げる」を目標に奮闘しています。

万博を中止して、 くらしと復興支援に回そう！

大阪労連は、6月28日に「万博中止を求める要請署名再スタート集会」を開催しました。



中山直和さん

集会では「カジノのための夢洲万博・夢洲は危険！中止しかない！万博を中止し、くらしと復興の支援に回せ」をテーマに、カジノに反対する大阪連絡会事務局次長の中山直和さんを講師に迎え学

習しました。中山さんは「万博の費用はどんどん膨張して、税金がどんどん投入されようとしている。PCBなどの危険物の埋め立て地がバスの駐車場、その隣は汚染水の池になっている。夢洲の危険性をあ

くみを強化しよう」と提案があり、その後、分散会を行って職場でのとりくみなど活発に交流しま

危険な 夢洲での万博は中止を！



箕面駅での宣伝



天王寺での宣伝



東岸和田駅での宣伝

国労大阪会館を 研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2



引き続き、地域や職場で万博中止を求める署名を軸にして「万博中止」の声を広げていきます。

第30回安全衛生 基礎講座開催



大阪労働健康安全センターは、6月15日と22日に第30回安全衛生基礎講座を開催。社会的に注目されている4つのテーマ（安全衛生・ハラスメント・労災・発達障害）を取り上げ、2日間を通じて110人と多くの方が受講しました。

核兵器のない平和な世界を！ 国民平和大行進



6月30日平和行進が奈良から引き継がれ、府内各地で「ノーモアヒロシマ・ナガサキ・ヒバクシャ」「核兵器のない平和な世界を、国は核兵器禁止条約の署名・批准を」と沿道にアピールしながら行進。7月7日には兵庫へ平和の願いのバトンを渡しました。

日本一高い介護保険料 は値下げを



大阪市地区協議会が加盟する大阪市をよくする会は7月4日を中心に各区役所前で「日本一高い介護保険料下げろ」と宣伝行動を実施。都島区役所前の宣伝には17人が参加して「万博よりも介護保険料値下げを」と訴え、署名12筆が集まりました。

大阪街宣懇 第12回総会を開催



8月1日、大阪街宣懇は第12回総会を開催。総会では、「寸劇でわかりやすく干渉事例を学ぼう」をテーマに、劇団息吹の皆さんに警察からの干渉への対応について寸劇でわかりやすく演じて頂いて学習しました。